

- 【留意点】
- ・「自主性」から「費用対効果」の6項目は、選考の視点に基づき「課題あり」と判断するものに×をつけ、理由を所見欄に記載してください。
 - ・「総合評価」は10点満点で採点してください。
 - ・「査定金額」欄には、申請金額の積算根拠が適当でないと考えられる場合、適正と思われる金額を記入し、理由を所見欄に記載してください。
 - ・「優れている」と思う点についても所見欄に記載してください。
 - ・一次審査で記入した公益性の点数を変更する場合は、二重線を引き、その下に変更後の点数を記載してください。

グループ1

<委員名



コース	ラベル	事業名	団体名	希望金額 (円)	自主性	創造性	継続性	発展性	事業実現性	費用対効果	総合評価 (点)					査定金額 (円)	公益性 点数	所見 (×の理由、優れている点、金額の査定理由など)				
											①	②	③	④	⑤							
ステップ A	青 A6	〇〇〇〇	〇〇〇〇	200,000	「劣る」と判断するものに ×をつけてください。						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	8	一次審査の点数を記載しています。 変更する際は二重線で抹消し、 その下に変更後の点数を記入 してください。
スタート	赤3	〇〇〇〇	〇〇〇〇	100,000	10点満点で採点してください。 ・1～10のいずれかに○をして ください。 ・上段(①～⑤)は参考です。						1	適正と思われる金額が 希望金額と異なる場合、 記入してください。					10	6				
ステップ B	青 B4	〇〇〇〇	〇〇〇〇	300,000							①	②	③	④	⑤						8	